

2021年6月21日
丸住製紙株式会社
大王製紙株式会社
株式会社日本政策投資銀行

「四国中央市カーボンニュートラル協議会」を設立

～地域の面的なエネルギー転換の方策・ロードマップを協議～

丸住製紙株式会社（代表取締役社長：星川知之、以下「丸住製紙」という。）、大王製紙株式会社（代表取締役社長：若林頼房、以下「大王製紙」という。）、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：渡辺一、以下「DBJ」という。）は、カーボンニュートラル実現に向け、四国中央エリアの面的なエネルギー転換等を検討していくため、『四国中央市カーボンニュートラル協議会』（以下、「本協議会」という。）を設立しました。

丸住製紙および大王製紙は、四国中央市に主力工場を有し、これまでエネルギー使用の合理化やバイオマスエネルギーの活用など、様々な環境配慮の取組を進めてきました。しかしながら、現状、石炭などの化石燃料を一定量使用せざるを得ない状況にあり、国が宣言した「2050年カーボンニュートラル」実現に向けた対応が求められるなか、更なるエネルギー転換を図り二酸化炭素排出量を削減していくことが両社共通の長期的課題となっています。

また四国中央市は、「パルプ・紙・紙加工品製造業」の製造品出荷額等において全国一位であり、多くの紙関連企業が集中して立地しています。それぞれの立地企業にとっても、二酸化炭素排出量の削減は、今後、重要な課題となることが見込まれます。引き続き、地域産業集積の持続可能性を高めていくためにも、エネルギー需要家たる立地企業が協働して課題解決に取り組んでいくことがより一層効果的と考えられます。

本協議会では、地域共通のエネルギーインフラ構築の可能性も視野に入れつつ、足下の政策動向の把握や、水素等のエネルギーに関する安全性、経済性、調達安定性等の検証など、幅広く情報収集していきます。そのうえで、四国中央エリアの地域特性を踏まえたカーボンニュートラルの実現に向け、地域の面的エネルギー転換を図っていくための現実的な方策やロードマップを検討します。

本協議会は、丸住製紙と大王製紙を会員として発足し、今後、四国中央市に立地する他の企業（エネルギー需要家）の参加も受け入れていく予定です。愛媛県、四国中央市および地元地方銀行は本協議会のオブザーバーとして、政策面、金融面での各種助言やサポートを提供していきます。DBJは本協議会の事務局として、事業者、自治体、地元地方銀行との協議の円滑化を図り地域課題の解決をサポートしていきます。

<本協議会への入会申込および第1回協議会の開催概要>

対象者：四国中央市に事業所を有するエネルギー需要家
(本協議会の趣旨に鑑み、ご参加いただけない場合もございます)

会費：無料

申込方法：①以下の連絡先宛にメールを送信

件名：四国中央市カーボンニュートラル協議会入会申込

本文記載事項：企業名、ご担当者様お名前、連絡先

②返信メールの案内にしたがって申し込み

【連絡先】 shikokuchuo-cn@jeri.co.jp (窓口：株式会社日本経済研究所)
※「@jeri.co.jp」からのメールを受信できるよう設定をお願いいたします

本協議会に入会された会員に対し、第1回協議会の詳細をメールでご連絡いたします。第1回協議会は下記のとおり講演会を予定しています。

記

- 1.日 時：2021年8月3日 13時～(予定)
- 2.会 場：オンライン形式も含め調整中
- 3.講 師：株式会社日本政策投資銀行 経営企画部担当部長 原田文代
- 4.テーマ：「カーボンニュートラルを巡る政策・技術動向と
四国中央地域への示唆(仮題)」

【お問い合わせ先】

株式会社日本政策投資銀行 四国支店 はら たかやま みやべ 原、高山、宮部

087-861-6675

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

丸住製紙株式会社 経営戦略部 いしみず 石水 0896-57-2214

大王製紙株式会社 エネルギー企画部 こんや 紺家 0896-23-9068

株式会社日本政策投資銀行 四国支店 さかい たかやま みやべ 酒井、高山、宮部 087-861-6675

[参考資料はこちらをクリック](#)

以上